



林野庁 北海道森林管理局 根釧東部森林管理署

チュプカの森から

※ チュプカ (cup-ka) とは、アイヌ語で「日の出る方角」「東」という意味です。

国有林の境界標

国有林と隣接する民有地の境には、境界標が設置されています。コンクリート製のものもあれば、プラスチック杭のものもあります。境界に異状がないかや、境界標が破損・紛失していないかの確認のため、何年かごとに、森林官が定期的に巡視しています。大事な境界標なので、大切にいただければ。



埋まっているのが境界標
(横に立っているポールは目印です)



巡視しながら
赤スプレーを塗っています



巣となるような空洞がある天然大径木に限られているため、樹上に巣箱を設置して繁殖を図っています。

個体識別調査のため、ヒナに足輪を付けているところです。ちょっとの間、我慢してね。



身体計測や採血を終えて、巣に戻す前のヒナです。元気に育ってほしい。

シマフクロウの調査に同行しました

5月20日と31日に、環境省釧路自然環境事務所が行ったシマフクロウの調査に、根釧東部森林管理署からも同行させていただきました。国有林でも、巣箱を設置するなど、シマフクロウの保護増殖に協力しています。道内全体で一時期100羽を下回っていた絶滅危惧種シマフクロウも、関係者の方々の努力により徐々に増えてきています。しかしながら、依然として、安定して種を維持できる状態ではありません。とても繊細な鳥なので、もし見つけても、そっとしておいてあげましょう。

落石岬のサカイツツジ

根室市の落石岬の国有林内には、日本ではここにしかないサカイツツジが生えています。分布の南限にあたり、ここより北側の生育地は遠く樺太になります。5月下旬から6月上旬頃、地際にピンク色の花を咲かせます。北海道森林管理局では、周辺の天然アカエゾマツの純林とともに、保護林に指定しています。



保護林の中に伸びる木道
両脇は天然アカエゾマツ林



国有林を抜けると、そこは落石岬

途中にはサカイツツジの可憐な花が
(5月下旬撮影)
(今年の開花は少し早かったようです)



〒086-1652 北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号

TEL 0153-82-2202 (代表) FAX 0153-82-2284

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou_syo/konsentoubu/index.html
